

現在、東大・日大をはじめ全学園斗争の波が再度、中教審を媒介として押し寄せようとしている。東大・日大では、幾度の日家权力の不当逮捕、大暴起訴、長期留置という大弾圧にさらされつつ、5月19日の全尊集会を2千名の尊友が加わる総長の彈劾集会で賛成したし、21日日大争う週年記念集会では2千5百名の尊友が決起した。このことは、全面的に開始された日本帝國主義支配者の尊園再編に対する強固な部隊の形成が要求されているし、帝日主義者への争いとして設定される。

中教審は、まさに70年代東角アジア支配を自日帝國主義の延命の意に、日内人民に対するナショナリズム、排外主義という帝日主義再編の尊園に持ち込むとする何ものでもないのである。

仰臥明治の現在問題、

四・一二以降、今までくすり続けた諸問題が全尊友の前に提出された。日増しに強力になる权力の弾圧は、同時に我々の獲得するべき自らの要求をしてくる。何んらば、現在都内で共闘している尊館が明治のみである。大部分は尊校当局自らの手によって閉鎖され、权力によって包囲されている。このことは今までの条件付き舊理運管权が、結局のところ条件を持って尊館のロックアウトを行はれこくる。この様な学校当局のロックアウトは、國家权力を使って圧迫してくる。

我々の獲得する自治は眞に尊生たるものになるため、一切の条件付き自治を拒否し、权力へ攻撃出来る自治権を獲得しなければならぬ。

この様な自らの、尊館・寮に於いて形成されなければならぬのである。

六項目要求として、

- 尊館完全自主管理獲得！
- 寮・入退寮权、自主管理運管权獲得！



現在、尊生の尊友諸君／向頭ぬは明らかになった。
現在農尊部／年生も同じにめとしこ、ハシストに突入している。
我々も沉默を破り、帝日主義者と並んで御合するため當局に対して徹底して非難を展開すると同時に行動を要求されている。

全ての尊を諸君／教多くの尊友諸君が森に走りし、クラス斗争委員会、各尊年連絡協議会が形成されている。
我々自らの隊列に参加しようではないか／
全日の斗争尊友に我々も参加しようではないか／
全ての尊友諸君／一刻も早くクラス斗争委員会、サークル斗争委員会を形成しようではないか。

○農尊部再編斗争勝利！

六項目要求を実現するため全ての尊君／は戦利に加わろうではないか。

○学生部廢止／・教授会解体

○建保勝利！

-工農学生会-